



# 竹とんぼ 大空へ

9月10日、高木保育園(小田芳子園長、66人)で、近くに  
住む、愛甲吉行さん(高木)による竹とんぼ遊びが年中、年  
長児を対象に行われました。愛甲さんは3年前より、高木小  
学校5年生に伝承遊びとして竹とんぼ遊びを教えており、同  
園では初めてとなります。飛ばし方を教えてもらい、愛甲さ  
ん手作りの真竹を使った竹とんぼを持って園庭に飛び出した  
園児たち。始めはなかなか思うように飛ばなかった竹とんぼ  
も次第に飛ぶようになり、園庭いっぱいを使って竹とんぼを  
飛ばして遊びました。

取材に行くたびに、知らな  
いけど面白いイベントや伝  
統行事が行われているなあ  
と思いました。9月の取材で  
一番驚いたのは水越神社の  
相撲でした。相撲があつて  
いると聞き、行ってみると、  
水越にこんなに子どもがい  
たかなと思うほど多かったた  
です。これからも地域のイベ  
ントなど情報があれば広  
報担当まで連絡ください。  
体が保つ限り取材に行きた  
いと思います。

▼9月末から町内の田んぼでは稻刈りが始まり米の収穫を迎えていきます。実りの秋、水越地区では地域住民手作りの「秋の収穫祭」が行われました。地元で収穫した米や野菜を使った料理が参加者に振る舞われ、秋の味覚を堪能しました。私の故郷でもあり、地域の皆さん之力にパワーをいただきました。『おかえりなさい』水越ふるさとを大切にしていきたいです。

編集後記

